令和4年度 事 業 報 告 書

- (自) 令和4月4月1日
- (至) 令和5年3月31日



令和4年度社会福祉法人二本松市社会福祉協議会事業報告 【令和4年4月1日~令和5年3月31日】

令和4年度社会福祉法人二本松市社会福祉協議会事業計画並びに関係法令等に基づき、法人運営と各種福祉 事業に取り組みました。以下、項目毎その結果について報告いたします。

≪1 組織・運営体制の整備充実≫

(1) 法人運営及び組織体制の充実

① 理事会の開催(3回開催)

【第1回】令和4年6月10日(出席理事10名・出席監事2名) 会 場:二本松市安達公民館

- (報告)・報告第1号 令和4年度二本松市との受託事業の契約について
- (議事) ・議案第1号 令和3年度事業報告について
 - ・議案第2号 令和3年度決算について
 - ・議案第3号 令和4年度資金収支補正予算(第1号)について
 - ・議案第4号 訪問入浴車の取得について
 - ・議案第5号 表彰規程に基づく表彰等について
 - ・議案第6号 評議員候補者の推薦について
 - ・議案第7号 理事候補者の選任について
 - ・議案第8号 評議員選任・解任委員会の開催について
 - ・議案第9号 評議員会の開催について

【第2回】令和5年1月30日(出席理事13名・出席監事2名) 会 場:二本松市安達公民館

- (報告)・報告第1号 会長と常務理事の職務執行状況報告について
 - ・報告第2号 二本松市生活困窮者家計改善支援事業の受託について
- (議事) ・議案第1号 給与規程の一部改正について
 - ・議案第2号 学童保育業務職員就業規則の一部改正について
 - ・議案第3号 臨時職員就業規則の一部改正について
 - ・議案第4号 評議員候補者の推薦について
 - ・議案第5号 評議員選任・解任委員会の開催について

【第3回】令和5年3月22日(出席理事15名・出席監事1名) 会場:二本松市安達公民館

- (議事) ・議案第1号 令和4年度資金収支補正予算(第2号)について
 - ・議案第2号 令和5年度事業計画について
 - ・議案第3号 令和5年度資金収支予算について
 - ・議案第4号 第5次発展・強化計画について
 - ・議案第5号 役員等賠償責任保険の契約について
 - ・議案第6号 評議員会の開催について
- (報告)・報告第1号 第3次地域福祉活動計画について

② 評議員会の開催(2回開催)

【第1回】令和4年6月27日(出席評議員16名) 会場:二本松市安達公民館

- (議事) ・議案第1号 令和3年度事業報告について
 - ・議案第2号 令和3年度決算について
 - ・議案第3号 令和4年度資金収支補正予算(第1号)について
 - ・議案第4号 理事の選任について

【第2回】令和5年3月29日(出席評議員19名) 会場:二本松市安達公民館

(議事) ・議案第1号 令和4年度資金収支補正予算(第2号)について

- ・議案第2号 令和5年度事業計画について
- ・議案第3号 令和5年度資金収支予算について

③ 監事会の開催(1回開催)

【決算監査】令和4年6月3日(出席監事2名) 会場:二本松市安達支所

(監査事項) ・令和3年度業務執行状況及び財産の状況

④ 評議員選任・解任委員会の開催 (2回開催)

【第1回】令和4年6月16日(出席委員5名) 会 場:二本松市安達公民館

・評議員の選任について

【第2回】令和5年2月14日(出席委員4名) 会場:二本松市安達公民館

・評議員の選任について

⑤ 正副会長会の開催(4回開催)

【第1回】令和4年6月6日(出席正副会長4名) 会 場:二本松市安達公民館

- ・令和4年度第1回理事会及び第1回評議員会について
- ・令和5年度職員採用について
- ・第3次地域福祉活動計画の策定について
- ・第5次発展強化計画の策定について
- ・生活困窮者家計改善支援事業の受託について

【第2回】令和4年12月26日(出席正副会長3名) 会場:二本松市安達支所

- ・令和5年度職員採用について
- ・公の施設の指定管理監査結果について

【第3回】令和5年1月30日(出席正副会長4名) 会 場:二本松市安達公民館

・令和4年度第2回理事会について

【第4回】令和5年3月16日(出席正副会長4名) 会 場:二本松市安達公民館

・ 令和 4 年度第 3 回理事会及び第 2 回評議員会について

⑥ 各種専門委員会の開催

ア)総務財政委員会(1回開催)

【第1回】令和5年3月13日(出席委員4名) 会場:二本松市安達公民館

(協議事項) ・令和4年度資金収支補正予算(第2号)について

- ・令和5年度事業計画について
- ・令和5年度資金収支予算について
- ・第5次発展強化計画について

イ)地域福祉委員会(2回開催)

【第1回】令和4年7月4日(出席委員4名) 会場:二本松市安達公民館

(協議事項)・令和4年度福祉教育指定校助成に係る指定校の審査について

- ・ 令和 4 年度福祉活動助成事業に係る助成団体の審査について
- ・令和3年度生活困窮者自立相談支援事業等の報告について
- ・第3次地域福祉活動計画改定について

【第2回】令和5年3月8日(出席委員5名) 会 場:二本松市安達公民館

(協議事項) ・第3次地域福祉活動計画について

- ・生活困窮者等の支援状況について
- ・令和5年度事業計画について

ウ)介護事業委員会(1回開催)

【第1回】令和5年3月6日(出席委員4名) 会場:二本松市安達支所

(協議事項) ・介護保険事業の現状について

・令和5年度介護保険事業計画について

(2)経営機能の充実

① 期中監査の実施(2回開催)

【第1回期中監査】令和4年10月4日(出席監事1名) 会 場:二本松市安達支所

・令和4年度財務状況(4月~7月)について

【第2回期中監査】令和5年2月9日(出席監事1名) 会場:二本松市安達支所

・令和4年度財務状況(8月~11月)について

② 苦情解決第三者委員会議の開催(出席委員3名)

苦情解決第三者委員に対し、苦情体制や第三者委員の役割について理解いただくとともに、定期的な苦情内容の報告、また苦情解決に備え本会の事業内容について理解いただくことを目的に開催いたしました。

【開催日】令和5年2月20日(月)

【内 容】令和4年2月1日~令和5年1月31日までの苦情報告について

③ 運営に係る重要な契約結果(固定資産取得・業務委託契約等)

ア) 入浴ステーションにほんまつ移動入浴車の取得

令和 4 年 7 月 5 日に株式会社デベロ(茨城県水戸市酒門町 1744-2)と 4,625,400 円で契約しました。 (令和 5 年 1 月 23 日納車済み)

イ) 二本松市社会福祉協議会ホームページ作成業務委託契約

令和4年8月1日にエヌケー・テック株式会社(郡山市鶴見坦 1-14-5) と 660,000 円で契約しました。 (令和4年11月18日業務完了)

(3) 会計基準の遵守

会計基準を遵守し、計算関係書類及び財産目録等を本会ホームページ及び社会福祉法人の財務諸表等電 子開示システム(厚生労働省)において公表に努めました。

(4) 財政基盤の確立

① 一般会員、特別賛助会員、法人団体会員の増強運動推進

	_	般会員	特別費	 對 對	法人因	団体会員
区分	【加入件	数・会費額】	【加入件数	数・会費額】	【加入件数	女・会費額】
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
二本松地区	9,416 件	4,708,000 円	0件	0 円	124 件	1,230,000 円
安達地区	3,058 件	1,529,000 円	5 件	9,000 円	38 件	366,000 円
岩代地区	1,836 件	918,000 円	16 件	29,000 円	18 件	180,000 円
東和地区	1,596 件	798,000 円	11 件	39,000 円	89 件	515,000 円
計	15,906 件	7,953,000 円	32 件	77,000 円	269 件	2,291,000 円

② 寄附等の受納

区分		般寄附	指定寄附		遺志寄附		物品寄附
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数
本所受付分	20 件	676,835 円	1件	10,000 円	35 件	1,210,000 円	44 件
岩代受付分	0 件	0 円	0 件	0 円	0 件	0 円	5件
東和受付分	0 件	0 円	1件	200,000 円	11 件	400,000 円	7件
計	20 件	676,835 円	2件	210,000 円	46 件	1,610,000 円	56 件

(5) 第5次発展・強化計画の策定

第4次計画の最終年度を向え、現行計画の評価、並びに各種制度変更や環境の変化に応じた新たな取り組みの必要性を検討し、第5次発展強化計画(令和5年度~令和9年度)の策定に取り組みました。

策定においては、各部門における担当者で構成する作業部会 (プロジェクトチーム) が中心となり策定することで、業務に関する相互理解とキャリア形成を意識し取り組みました。

(6) 労務管理体制の強化

① 安全衛生委員会の開催

労働安全衛生法に基づき、職員の危険に関する対策や健康保持に関する対策、健康障害の防止、労働災害などの重要事項に対する原因究明や再発防止を目的として、「安全衛生委員会」を開催いたしました。

開催回	開催日	協議等内容
第1回	令和4年 4月27日	・令和4年度職員安全衛生委員会体制及び活動内容について ・令和4年度安全衛生計画について ・労災事故防止及び交通事故防止対策について ・新型コロナ感染症について
第2回	令和4年 5月26日	・メンタルヘルスケアについて・令和3年有給休暇取得状況について
第3回	令和4年 6月23日	・夏季に向けた熱中症予防対策について ・既存設備や機械、作業の危険要因把握と対策について ・腰痛予防対策について
第4回	令和4年 7月27日	・既存設備や機械、作業の危険要因報告 ・夏に注意する病気について
第5回	令和4年 8月22日	・ストレスチェックの実施について・「目」について(疲れ目・痛み)
第6回	令和4年 9月26日	・定期健康診断の実施について ・ハラスメント対策について
第7回	令和4年10月28日	・事業所健康度レポートについて ・運動推進強化月間について
第8回	令和4年11月28日	・ストレスチェック集団分析結果について
第9回	令和4年12月19日	・労働災害について ・介護休暇、介護休業について
第 10 回	令和5年 1月25日	・令和4年度定期健康診断結果について ・脂質異常症について
第 11 回	令和5年 2月21日	・令和4年有給休暇取得率について ・花粉症について
第 12 回	令和5年 3月28日	・令和4年度の振り返り ・令和5年度安全衛生計画について

② ストレスチェックの実施

職員のストレスの程度を把握し、職員自身のストレスへの気づきを促すとともに、職場環境の改善につなげ、働きやすい職場づくりを進めることによって、職員がメンタル不調となることを未然に防ぐことを目的にストレスチェックを実施しました。

【調査実施期間】 令和4年9月15日~30日

【対 象 者 数】 90名(有効回答者数:89名·無効回答者数:1名)

【委 託 業 者】 あさかストレスケアセンター

(7) 福祉専門職養成実習の受け入れ

地域貢献と福祉人材の育成を目的として、新型コロナウイルス感染症予防に配慮しながら可能な範囲で 福祉専門職養成に係る実習生の受け入れを行いました。

実習名	実施月	人数	学校及び機関名
社会福祉援助技術実習 (社会福祉士)	令和4年8月22日~9月26日	2名	福島学院大学 国際医療看護福祉大学校
ケアマネジメント 基礎技術実習	令和5年1月25日~2月13日	1名	福島県社会福祉協議会
介護現場実習 (介護福祉士)	令和4年9月12日~9月14日	1名	福島介護福祉専門学校
社会福祉現場実習 (社会福祉主事)	令和4年9月 5日~9月 9日	9名	福島介護福祉専門学校

≪2 企画・調査・研究活動の推進≫

(1) 地域福祉活動計画の推進

① 第3次地域福祉活動計画の策定

第3次地域福祉活動計画(令和5年度~令和9年度)の策定年度となり、二本松市との協議の結果、「地域福祉計画」と「地域福祉活動計画」の一体的な策定に向けて、協働での作業に取り組みました。

策定においては、「地区懇談会」や「団体、関係機関等ヒアリング」の開催、令和3年度に実施した市民 意向調査(アンケート)結果分析等を経て、地域福祉推進委員会(二本松市社会福祉審議会との合同開催) において計画が承認されました。

ア) 地区懇談会の開催

地区	開催日	開催場所	参加人数
二本松	10月13日	二本松福祉センター	30名
塩 沢	9月29日	塩沢住民センター	14名
岳 下	10月12日	岳下住民センター	8名
杉田	9月21日	杉田住民センター	13名
石 井	9月28日	石井住民センター	10名
大 平	10月11日	大平住民センター	10名
安 達	9月13日	安達公民館	16名
岩代	9月12日	岩代保健センター	14名
東和	9月20日	二本松市東和支所	17名

イ) 団体、関係機関等ヒアリングの開催

分 野	開催日	開催場所	参加団体
高齢者	9月14日	二本松福祉センター	7 団体
障がい者	9月29日	塩沢住民センター	5 団体
子ども・子育て	10月12日	岳下住民センター	8 団体

ウ) 地域福祉推進委員会の開催 (二本松市社会福祉審議会との合同開催)

	開催日	議事等内容	開催場所	出席委員
第1回	7月29日	・計画策定に係る基本方針について	安達公民館	8名
第2回	12月27日	・計画策定(改定)のポイントについて	市役所本庁	10名
第3回	2月24日	・計画最終案について	市役所本庁	7名

② 地域福祉活動研修会の開催

住民同士の支え合いの必要性について、共通認識をもち、支え合い活動の取り組みの機会や話し合いの場(協議体)の設置・運営の推進につながるよう、「生活支援体制整備事業」と協働で研修会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止としました。

≪3 住民主体の地域福祉事業の推進≫

(1) 地域福祉の意識づくり

① 福祉教育指定校事業の実施

区分	学校名	重点事業
	二本松北小学校	障がい者との交流・ボランティア活動等
	塩沢小学校	地域交流・体験学習等
	岳下小学校	福祉学習・郷土学習等
	杉田小学校	福祉・ボランティア学習、伝統文化体験学習
	石井小学校	福祉体験学習(疑似体験)・高齢者施設での交流学習
	大平小学校	福祉体験学習(疑似体験)・地域交流活動
小学校(13 校)	油井小学校	福祉学習・郷土学習・地域交流活動
	渋川小学校	施設訪問・福祉学習(手話体験等)・福祉施設現状調査
	川崎小学校	伝統文化体験学習・介護学習による高齢者との交流
	小浜小学校	障がい者との交流体験・高齢者疑似体験
	新殿小学校	環境美化活動・収集ボランティア・募金活動
	旭小学校	郷土探求体験学習(農業伝統等)
	東和小学校	ボランティア活動・郷土体験学習
	二本松第二中学校	聴覚・視覚障がい者体験学習・アルミ缶回収活動
中学校(4 校)	小浜中学校	地域美化活動・郷土学習・地域美化活動
中字校(4 校 <i>)</i> 	岩代中学校	地域美化活動・社会貢献活動(雪かきボランティア)
	東和中学校	地域見聞・体験学習
高 校 (1校)	安達東高等学校	異世代交流、高齢者・障がい者体験学習

② 福祉教育「出前講座」の実施

市内の小・中・高校等から要請を受け、福祉問題や福祉活動の意味とその役割について関心を深め、 差別や偏見のない人権に根ざす共生と、思いやりの心を育むことを目的に、福祉関係者や地域住民等と の協働によるプログラムを通した体験学習や福祉教育を企画し実施しました。

≪実施状況及び実施内容一覧≫

実施校	参加者	開催日	内 容
		9月27日・30日	・高齢者疑似体験学習
二本松北小学校	61名	10月17日	・点字・ブラインドウォーク体験学習
		11月1日・2日	・聴覚障がいについての講話・手話学習
		11月30日	・点字・ブラインドウォーク体験学習
杉田小学校	3 1 名	12月 7日	・聴覚障がいについての講話・手話学習
		2月 7日	・ボランティアに関する講話
		9月 9日	・福祉に関する講話
		9月29日	・聴覚障がいについての講話・手話学習
石井小学校	18名	10月7日	・高齢者疑似体験学習
		11月 8日	・視覚障がいへの理解(点字学習・弱視体験)
		11月18日	・ユニバーサルデザイン学習
		9月 9日	・聴覚障がいについての講話・手話学習
大平小学校	17名	9月14日・20日	・障がい者スポーツ(車いすバスケ等)体験
		10月6日	・視覚障がいへの理解(点字学習・弱視体験)
油井小学校	76名	1月17日・20日	・高齢者疑似体験学習
() () () () () () () () () ()	7 0 1	1月24日・27日	・聴覚障がいについての講話・手話学習
渋川小学校	13名	11月9日・28日	・聴覚障がいについての講話・手話学習
		6月29日	・聴覚障がいについての講話・手話学習
小浜小学校	14名	7月 8日	・点字・ブラインドウォーク体験学習
		7月 9日	・高齢者疑似体験
旭小学校	24名	1月20日	・ユニバーサルデザイン学習
一大松笠一山学坛	43名	8月24日	・聴覚障がいについての講話・手話学習
二本松第二中学校	43石	0月24日	・点字・ブラインドウォーク体験学習
二本松工業高等学校	5名	11月14日	・高齢者疑似体験・車いす体験
一个似工术同守子仪	3 伯	11月21日	・認知症サポーター養成講座
福島県高等学校家庭 クラブ県北地区連盟	30名	6月 2日	・聴覚障がいについての講話・手話学習 (安達高等学校会場)

【協力団体等】 ●二本松聴力障がい者会 ●NPO法人にじの会 ●二本松手話サークルこぶし会

- 4福島県障がい者スポーツ指導者協議会 6福島県障がい者スポーツ協会 6福島県立視覚支援学校
- **⑦**NPO 法人ユニバーサルデザイン結 **③**福島県社会福祉協議会(介護実習・普及センター)

③ 二本松市福祉教育推進者セミナーの開催

市内の小・中・高等学校において福祉教育に携わる教職員や地域の福祉関係者と共に、福祉教育の現状や課題を共有し合い、実践発表や情報交換等を通して、児童・生徒が地域と一体となって福祉の心を育むためのセミナーを企画しました。開催日程等の理由から内容を変更し「ユニバーサルデザイン学習体験」を1月20日に実施いたしました。

(2) 地域福祉の担い手の育成

① ボランティアスクールの開催

市内の高校生を対象として、ボランティア活動に触れるきっかけづくりと体験活動を通し、地域活動や 高齢者、障がい者の生活課題への理解を深めることで、福祉意識の醸成と福祉人材の育成に努めました。

	開催日	会 場	内容	参加者数
第1回	8月19日	安達公民館	講話「ボランティアとは」・手話体験	8名
第2回	9月25日	安達公民館	認知症サポーター養成講座	6名
第3回	10月30日	道の駅ふくしま東和	見守りボランティア(つながるマルシェ)	4名
第4回	11月 6日	道の駅ふくしま東和	東和ロードレース大会給水ボランティア	5名

② 市民ボランティア養成講座の開催

地域福祉の大切な担い手であるボランティア活動者の発掘や育成、スキルアップを目的として、学び合いを大切にした研修会や講座の企画実施を行うと共に、住民主体の福祉活動を行う地区社会福祉協議会に対し、それぞれ地域の実状に応じた講座企画の提案等を行い支援しました。

※「ボランティア講座(入門編)」を企画していましたが、新型コロナ感染症拡大防止のため、開催を中止 といたしました。

(3) 小地域福祉活動の推進

① 地区社会福祉協議会への活動支援

市内9地区社会福祉協議会に対し、活動費助成や事務局支援、人材育成など住民主体の福祉活動による 地域づくりを推進する目的で継続した支援に取り組みました。

二本松地区社会福祉協議会	福祉活動助成金交付事業	見守り対象者の支援
	地区学習会	先進地視察研修
	地区社協広報誌の発行	いきいき百歳体操の推進
	老人クラブ活動への援助	塩沢地区出産祝い金贈呈
塩沢地区社会福祉協議会	障がい者活動等への支援協力	募金運動への協力
	戦没者供養の実施	役員研修会
6. 下垣初. 春	いきいきサロンの充実	地区内各種団体の支援
岳下福祉会 	福祉団体としての基盤構築	
松田梅豆牡人短短边等人	住民福祉懇談会	先進地視察研修
杉田地区社会福祉協議会	1 人暮らし高齢者見守り事業	福祉事業への補助
工业地区扩入辐射功等人	1人暮らし高齢者見守り事業	石井地区出産祝い金贈呈
石井地区社会福祉協議会	情報交換会	

	高齢者世帯等配食サービス事業	火災等罹災世帯見舞金事業
大平地区社会福祉協議会	ボランティア団体育成・支援	子育て支援事業
	いきいきサロン支援事業	歳末支援事業
	高齢者安否確認事業	いきいきサロン支援事業
安達地区社会福祉協議会	歳末安否確認事業	年賀状発送事業
	簡易住宅補修事業	
	高齢者配食サービス事業	いきいきサロン支援事業
	高齢者健康づくり事業	障がい者サロン事業
いわしろ福祉会	おせち料理配食事業	世代間交流事業
	老人作品展助成事業	クリスマスケーキ宅配事業
	精神障がい者デイケア助成事業	安否確認事業
	いきいきサロン支援事業	福祉団体等助成事業
1、こよ 短見人	安否確認事業	いきいきサロン交流助成事業
とうわ福祉会	住宅簡易補修事業	にこにこ弁当(配食サービス)
	絵手紙年賀状贈呈事業	

② 「ふれあい・いきいきサロン」設置運営の推進

小地域(行政区等)を単位として、介護予防や引きこもり防止、仲間づくり等を目的として高齢者等「ふれあい・いきいきサロン」の設置を積極的に推進し、運営やボランティア派遣等の活動支援を行いました。 また、サロンの設立希望の相談に応じ、設立準備に係る相談から立ち上げ支援に取り組みました。

◆ 二本松市「ふれあい・いきいきサロン」【総数84カ所(内新規2カ所)・活動者数 1,528名】

【二本松地域】 計18カ	所(活動	者数 342名)			
成6いきいきサロン	8人	杉田町いきいきサロン	18 人	大平6区いきいきサロン	15 人
郭内いきいきサロン	37 人	塩沢4区いきいきサロン	10 人	南杉田いきいきサロン	29 人
成田2区いきいきサロン	22 人	原セ8区いきいきサロン	10 人	安達ケ原いきいきサロン	22 人
岳こぶしの会サロン	22 人	市海道いきいきサロン	28 人	久保丁会いきいきサロン	28 人
サロン・木ノ根坂	15 人	杉田3-2区いきいきサロン	26 人	なごみ会(舘野地区)	13 人
サロン和(大平12区)	14 人	箕輪いきいきサロン	13 人	しゃん・しゃんサロン (新)	12 人
【安達地域】 計17カ所	(活動者	数計 347名)			
福岡いってみっ会	26 人	とどろきいってみっ会	13 人	よつ葉いってみっ会	23 人
油井町いってみっ会	23 人	作いってみっ会	18 人	智恵子の森いってみっ会	27 人
二本柳いってみっ会	22 人	渋川いってみっ会	9人	米沢いってみっ会	13 人
吉倉いってみっ会	29 人	上川崎5区いってみっ会	13 人	上川崎東部いってみっ会	13 人
和紙の里いってみっ会	15 人	123いってみっ会	33 人	レッツゴー12区	26 人
ひまわりいってみっ会	18 人	みしまさくら会	26 人		•

【岩代地域】 計22カ所	(活動者	数 352名)			
鳥居町あいあいクラブ	13 人	サロンふじ	37 人	西勝田西部いきいきサロン	14 人
長折やすらぎ会サロン部	21 人	名目津サロン	9人	成田西部いきいきサロン	15 人
反町しあわせサロン会	11 人	茂原サロン	23 人	さくらサロン	12 人
新町なのはなサロン 16 /		すみれサロン	14 人	東部ふれあいいきいきサロン	24 人
すまいるサロン	19 人	田沢わかばサロン	25 人	サロンなでしこ	13 人
げんきかい	10 人	ほっとサロン	9人	ほほえみげんき会	10 人
サロン杉沢クラブ	16 人	成田中部いきいきサロン	13 人	れいわクラブ	20 人
樫の木グループ (新)	8人		•		

【東和地域】 計27カ所(活動者数 487名)					
木幡第6いきいきサロン	14 人	木幡第4いきいきサロン	23 人	北三いきいきサロン	21 人
木幡第二いきいきサロン	17 人	境田サロン	15 人	針道なかよし会	12 人
岩北たのしみ会	16 人	梨木内おたのしみ会	12 人	針道九区フレンズ	14 人
杉内仲組たのしい会	12 人	ビューティサロン深田	12 人	五反田健やかクラブ	10 人
松ケ作にこにこ会 11人		鷹巣あつまっ会	14 人	戸沢十二区サロン	33 人
白髭いきいきサロン	33 人	前石田いきいきサロン	26 人	桜畑いきいきサロン	16 人
西谷ふれあい会・絆	20 人	綱木サロン会	26 人	あじさいの会(太田若一)	20 人
スマイルサロン(木幡坂之下)	23 人	小田チャレンジクラブ	22 人	戸沢4区サロン	28 人
六友会 (戸沢六区)	9人	若ガエル会(針道上ノ内)	13 人	元気会(戸沢一区)	15 人

③ 障害児等福祉施設支援事業の実施

歳末たすけあい募金配分金を活用し、障がい児(者)福祉施設やグループホーム、子ども食堂の年末年 始行事開催における活動支援を目的として、支援金の配分を行いました。

【支援金配分】 19施設・団体(対象者人数 538名) 計458,000円

(4) 団体・組織活動の支援推進と連携強化

① 福祉活動推進団体への支援(ボランティア・市民活動助成事業)

二本松地区	安達地区	安達地区岩代地区東和		合 計
5 団体	1 団体	2 団体	5 団体	13団体

(5) 福祉サービス体制の機能強化

① 災害見舞金支給事業

自然災害等で罹災した方々に対し、災害見舞金を支給いたしました。

地 区	全焼・全壊	半焼・半壊・床上浸水	死亡	世帯支給額
二本松地区	5件(2件)	28件(25件)	0名	190,000円
安達地区	4件(1件)	4件(4件)	1名	70,000円
岩代地区	1件(0件)	5件(5件)	0名	35,000円
東和地区	1件(0件)	3件(3件)	1名	35,000円
ii t	11件(3件)	40件(37件)	2名	330,000円
【見舞金額】	全壊・全焼 半焼・半壊・床上注 死亡		,	

^{※ ()} 内は令和4年3月16日発生の福島県沖地震での見舞金支給(内数)

② 移送サービス車貸与事業

在宅介護者の支援を目的に、移送サービス車(車イス仕様車両)の貸出で、医療機関への受診や社会参加などの外出支援に取り組みました。

令和4年度貸与件数	本所分貸出	岩代支所分貸出	合 計
	3 2 件	7件	3 9 件

③ 車いす貸与事業

歩行困難な高齢者や障がい者等に対し、社会参加と負担軽減を目的に車いす貸与サービスを実施しました。

令和4年度貸与件数	本所分貸出	岩代支所分貸出	東和支所分貸出	合 計
7 11 4 平反貝子什奴	2 2 件	10件	1件	3 3 件

(6) ボランティア活動の活性化

① ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアセンター機能の充実を図り、ボランティア活動の普及啓発や意識の助成を図る目的でコーディネーターを配置し、相談受付やニーズとのマッチング、センター運営・機能充実に努めました。

② ボランティアセンター運営の充実

ア) ボランティア相談及び斡旋(コーディネート)業務

≪ボランティア活動コーディネート実績≫

区分	二本松	安 達	岩 代	東和	市外	計
相談件数	14件	4件	2件	0件	2件	2 2 件
活動件数	20件	3 2 件	20件	33件	0件	105件
活動者数	2 4 名	277名	351名	233名	0件	885名

イ) ボランティア登録制度の充実

≪ボランティア登録状況≫

区分	二本松	安 達	岩 代	東和	その他	計
個人登録活動者数	2 1 名	16名	5名	1名	2名	45名
団体登録活動数	2 2 団体	9 団体	8団体	14団体	1団体	5 4 団体

ウ) ボランティア活動保険(傷害・賠償等補償)への加入促進

≪加入者数≫

二本松	安 達	岩 代	東 和	合 計
403名	144名	135名	172名	854名

エ) ボランティアに関する情報提供と啓発活動の実施

ボランティア活動に必要な情報を収集し、活動者への支援と市民への啓発に向けた情報発信を本会が 発行する広報誌「にほんまつ社協だより」(年6回・隔月発行)やホームページ等を活用し随時実施いた しました。

③ ボランティアセンター運営委員会の開催

地域ニーズに即した、ボランティア活動推進を目的として、運営委員会を開催し、関係機関等の多様な 意見を反映し、センター運営に取り組みました。

実	実施日 出席者数		協議内容等
第1回	8月5日	書面審議	(1)委員長及び副委員長の選任について (2)センター事業進捗状況について
第2回	3月7日	9名	(1) 令和4年度事業実施進捗状況について (2) 令和5年度事業計画及び予算について

④ ボランティア交流会の開催

ボランティア活動者の交流を深め、活動の輪を広げることで、活動の資質向上と活性化につなげること を目的に交流会を開催予定しましたが、新型コロナ感染症拡大防止のため、開催を中止としました。

⑤ 地区単位のボランティア講座の開催

地区社会福祉協議会等の市民活動団体が、企画する人材育成や福祉課題解決に向けたボランティア養成 講座等に対し、提案や講師紹介、開催協力など支援協力を行いました。

(7) 災害時におけるボランティア活動の強化

① 福祉救援ボランティア連絡会議

日頃より万が一の災害に備え、特に要援護者を中心とした被災者に対する安否確認活動や生活支援のための活動など、福祉分野のボランティア活動が円滑に行われるよう、福祉救援体制を整備するため、関係機関等との情報交換等を目的とした連絡会議を開催しました。

実施日・会場	協議内容等
令和5年2月22日 二本松市安達公民館 (21名出席)	(1) 二本松市地域防災計画改定のポイントと自主防災組織について (二本松市市民部 生活環境課より) (2) 令和4年3月16日発生福島県沖地震における県内の状況や取り組 みについて(福島県社会福祉協議会 地域福祉課より) (3) 情報交換

② 福祉救援ボランティア講座の開催

災害時における支援および平常時から出来る支援について学習の機会を設け防災への対応や意識付けを 図る講座を企画し1月に開催を予定していましたが、新型コロナ感染症拡大防止のため、中止といたしま した。

≪ 4 総合相談機能強化・情報提供体制の整備≫

(1) 心配ごと相談所の開設

市民の身近で気軽な相談窓口を開設し、適切な助言と援助を行うと共に、関係機関や各種専門機関との連携により問題解決に努めました。

≪相談受付状況≫

二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
112件	29件	8件	25件	174件

≪相談内容内訳(重複あり)≫

生計	職業 生業	住宅	家族	健康 保健 医療	人権 法律	障害 福祉	老人 福祉	その他
136件	25件	15件	17件	47件	15件	16件	26件	46件

(2) 安全・安心な地域づくり

① 日常生活自立支援事業(あんしんサポート事業)の実施

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分な対象者に対し、自立の援助を目的 として、福祉サービスの利用援助や貴重品の預かり等のサービスを実施しました。

≪実施状況等≫ (令和5年3月末現在)

ア. 実利用者数	新規契約件数	解約件数	新規相談等件数	イ. 支援・相談援助回数
27名	1件	4件	4件	5 3 2 回

≪実利用者数内訳≫ (令和5年3月末現在)

属性別	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他
周江加	9名	11名	7名	0名
地区別	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区
地区別	14名	7名	5名	1名

≪支援·相談援助回数内訳≫

(令和5年3月末現在)

屋林切	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他
属性別	101回	300回	1 2 4 回	0 回

≪日常生活自立支援事業 (あんしんサポート事業) 生活支援員連絡会の開催≫

生活支援員従事者の活動の振り返りやケース課題の検討、情報共有を目的として連絡会を開催しました。

実施日・会場・出席者数	開催内容等
令和5年3月24日(金)	○令和5年度事業実施に係る事務内容の変更点について
二本松市安達支所(6名出席)	○ケース内容・支援方法に係る意見交換

(3) 応急仮設住宅等避難住民への相談・支援活動の実施

① 訪問相談・見守り支援活動の実施

避難者地域支援コーディネーター並びに生活支援相談員各1名を配置し、浪江町他避難元社会福祉協議 会及び福島県社会福祉協議会と連携し、市内に居住する被災者に対し支援活動を行いました。

豆 八	再建住宅	借り上げ住宅	復興住宅	研修会・連絡	サロン等
区分	訪問活動	訪問活動	訪問活動	会議への参加	交流事業参加
訪問回数	2, 414回	3 9 回	186回	23件	8件
対象世帯数	165 世帯 (412 名)	2世帯(3名)	13 世帯(23 名)	2317	0 17

[※]新型コロナウイルス感染症の状況により、一定期間訪問を自粛し、電話による相談・安否確認を実施。

② 被災者支援に係る会議開催・研修への出席

避難者支援に係る調整会議を、避難先と県、避難元の各社会福祉協議会と開催し、支援活動に関する情報交換を行い支援方法について検討しました。また、県社会福祉協議会主催の被災者支援に関する会議・研修会に出席しました。

≪生活支援相談員配置市町村社会福祉協議会に対する訪問事業の実施≫

実施日・会場	参加者
令和4年6月24日(金) 安達公民館 2階 集会室	県社協避難者生活支援・相談センター職員3名、二本松市社協5名
令和5年1月18日(水) 安達公民館 2階 集会室	県社協避難者生活支援・相談センター職員 3 名、二本松市社協 5 名

≪県社会福祉協議会主催の会議・研修への出席≫

会議・研修種別	出席者
避難者地域支援コーディネーター連絡会議	避難者地域支援コーディネーター
コミュニティソーシャルワーク研修	避難者地域支援コーディネーター
福島県被災者見守り・相談支援調整会議	避難者地域支援コーディネーター
復興・災害公営住宅支援のための心のケア研修会	生活支援相談員
避難者生活再建支援システム利活用会議	避難者地域支援コーディネーター・生活支援相談員
市町村社会福祉協議会生活支援相談員等テーマ別研修会	避難者地域支援コーディネーター・生活支援相談員
二本松市内復興公営住宅見守り連携会議	避難者地域支援コーディネーター・生活支援相談員

≪避難元社会福祉協議会等との調整会議≫

避難元社協等	実施日	参加者
双葉町社会福祉協議会	令和4年6月 1日(水)	双葉町社協2名、二本松市社協3名
富岡町社会福祉協議会	令和4年6月 1日(水)	富岡町社協2名、二本松市社協3名
浪江町社会福祉協議会	令和4年6月16日(木)	浪江町社協2名、二本松市社協3名

③ サロン活動やイベント開催による支援

市内で避難生活を送る方々(借上住宅等)を対象に、支援サロン「こっ茶こっせ」を企画し、情報交換 や新たなコミュニティづくり、気軽に集まれる交流の場づくりを目的として開催しました。

実施日	内 容	開催場所	参加者数
令和4年 6月15日(水)	苔玉作り体験	二本松福祉センター	9名
令和4年10月19日(水)	ニュースポーツ	二本松福祉センター	6名
令和5年 2月15日(水)	大堀相馬焼陶芸体験	老人福祉センター	15名

(4) 広報誌「にほんまつ社協だより」の定期発行

本会の各種活動への理解を得るため、また様々な福祉情報の提供を目的として、広報誌を定期的に発行し情報発信に努めました。

① 発行回数(隔月発行) 年6回 【No.115(6月号)~No.120(4月号)】

② 広報編集委員会の開催 計6回開催 (広報編集委員職員 4名出席)

③ 企業広告掲載実績

	企 業 名	掲載回数
株式会社	吉田設備	6 回
日本福祉	サービス(株)	6 回
株式会社	マルフジ	6 回
有限会社	アドバイス	3 回
	ライフパルサービス	1 回

(5) ホームページによる情報提供と管理運営

令和4年11月に二本松市社会福祉協議会ホームページをリニューアルし情報公開いたしました。 また、新たにSNS【Twitter (ツイッター)・Facebook (フェイスブック)】を開設することで、幅広い 対象者に向けた福祉情報の発信にも取り組みました。

≪5 自立生活に向けた援助活動の推進≫

(1) 生活資金の貸付

① 生活資金貸付に関する相談受付

低所得世帯・高齢者世帯・障がい者世帯等から資金借入に関する相談を受け付け、必要な援助による支援を行いました。

≪地区別相談件数内訳≫

二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
210件	44件	12件	13件	279件

② 長期滞納世帯等への償還指導

各貸付資金の償還滞納世帯(目安:6ヶ月以上滞納)である借受人及び連帯保証人に対し、督促通知や電 話連絡、担当民生委員からの情報収集等を行い、現状把握や生活再建に向けた支援を適宜、実施しました。

③ 生活福祉資金貸付事業

福島県社会福祉協議会より受託し、資金貸付制度の相談受付・貸付・債権管理等業務を実施しました。 《令和4年度生活福祉資金貸付取扱件数》 (令和5年3月末現在)

	= = = =	本松均	也区	安	達地	区	岩	代地	区	東	和地	区	事	务局护	ない	í	合 言	+
資金の種類	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完 了	貸付中	新規	完 了	貸付中	新規	完了	貸付中	新	完 了	貸付中
	戏	1	T'	戏	1	サ	戏	1	十	况	1	T	观	1	ヤ	規	1	十
福峰(福峰)	1		4		1											1	1	4
住宅資金									1									1
教育支援資金		2	22			1			5	2		3			5	2	2	36
災害援護資金									1									1
緊急小口資金			10			2	1		2					2	19	1	2	33
離職者支援資金			1						1									2
総合支援資金		1	13		1	3		1	2								3	18
臨時特例つなぎ資金		1															1	1
合 計	1	4	50		2	6	1	1	12	2		3		2	25	4	9	96

≪新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金特例貸付取扱件数≫ (令和4年9月30日終了)

資金の種類	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
緊急小口資金特例	234件	45件	18件	3 1 件	328件
総合支援資金特例	275件	38件	8件	25件	346件
総合支援資金再貸付	76件	7件	4 件	5件	92件
計	585件	90件	30件	6 1 件	766件

③ 生活援助資金貸付事業

市内在住の低所得世帯等を対象に、生活維持と安定を図るために必要な資金貸付を行いました。

【生活援助資金】一時的な生活維持をための資金貸付

(1世帯70,000円以内)

【小口援助資金】緊急的な食糧等の確保のための資金貸付 (1世帯 5,000円以内)

≪令和4年度取扱件数≫

(令和5年3月末現在)

	_	本松地	区	多	安達地[<u> </u>	岩	代地	区	亰	頁和地[区		合 計	•
資金の種類	新	完	貸 付	新	完	貸 付 中	新	完	貸	新	完	貸付中	新	完	貸付中
	規	了	中	規	了	中	規	了	付中	規	了	中	規	了	中
生活援助資金	2	2	6	0	0	0	0	0	3	1	1	1	3	3	10
小口援助資金	17	16	2	0	0	0	1	1	0	1	0	0	19	17	2
合 計	19	18	8	0	0	0	1	1	3	2	1	1	22	20	12

(2) 生活困窮者等に対する援助事業の実施

① 緊急時食料品等給付事業の実施

市内在住の生活困窮世帯を対象に、資金貸付事業の補完、緊急的かつ一時的に食料等の確保ができなくなった場合に、現物給付により生活の維持と自立支援を実施しました。

【物資提供者】コープ東北サンネット事業連合、NPO法人福島やさい畑~復興プロジェクト、

コープマートあだたら、福島県社会福祉協会、市民からの寄付等

二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計	単身者	複数世帯
102件	12件	11件	7件	132件	74世帯	5 8 世帯

② 衛生用品の配布

新型コロナ感染症等の影響により経済的に困窮する方が増加する中で、女性の貧困問題が顕在化し、生理用品を購入することが困難な方への支援として、市と協働し、福島県男女共生センターや市民からの寄附による生理用品の提供を受けて令和3年度より配布を行いました。

【配布状況】 18件(1人当たり1セット(昼用・夜用各1パック)として配布)

③ 歳末ささえ愛事業の実施

生計の維持と子どもの健全な育成を目的に児童扶養手当受給世帯を対象に一世帯あたり 10,000 円を支給しました。

【支援品の支給】

区 分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
世帯数	101件	35件	9件	5件	150件
世帯支給額	1,010,000 円	350,000 円	90,000 円	50,000 円	1,500,000 円

④ 歳末食料品等支援事業の実施

自立相談支援事業等で把握した市内の生活困窮世帯(40世帯)に対し、年末年始の生活支援を目的として生活用品・食料等を配布しました。

≪6 介護保険事業所等の運営強化とサービス充実≫

(1) 介護保険事業所の運営

① 居宅介護支援事業 (ケアプランセンターにほんまつ)

区分	内 容	件数
ア)要介護認定申請・更新認定申請の代行	要介護認定申請・更新認定申請について手続きを 代行することで支援しました。	3 5件
イ)要介護認定申請者への訪問調査	市町村(保険者)の委託を受け、申請者の自宅を 訪問し心身の状況について本人や家族から聞き取 り調査を行いました。	242件
ウ)要介護者等の介護サービス計画 (ケアプラン)の作成	介護保険サービス利用希望者の相談に応じ、適切 なサービス利用の提案・介護サービス計画を作成 し、本人・家族の在宅生活を支援しました。	2,968件
エ)住宅改修支援事業	要介護者が、在宅生活する上で必要な住宅改修申 請に対し、必要な調査・調整・書類作成を支援し ました。	2 件

② 訪問介護事業 (ヘルパーステーションにほんまつ)

介護保険制度に基づきホームヘルパーが自宅を訪問し、食事や入浴、排泄などの身体介護サービスや調理、買い物、掃除などの生活援助サービスを提供しました。

ヘルパー数	内	内 訳		介護者	②予防介護者		
合 計	常勤 ヘルパー	登録 ヘルパー	実利用者数	延派遣回数	実利用者数	延派遣回数	
41人	5人	36人	110人	12,778回	55人	2, 684回	

[※]実績には、早朝・夜間を含む。

③ 訪問入浴介護事業(入浴ステーションにほんまつ)

自宅浴が困難な寝たきりの高齢者宅を移動入浴車(浴槽を積載した車)で訪問し、入浴サービスを提供 しました。

年間運行日数	3 1 0 日	稼動車両	3台	
実利用者数	延派遣回数	内 ①入 浴	訳 ②清 拭	1日平均派遣回数
7 5人	2,061回	2, 041回	20回	2. 22回/1台あたり

④ 通所介護事業【施設指定管理】

- ア) デイサービスセンターにほんまつ (二本松市中江116番地)
- イ) デイサービスセンターあだち (二本松市油井字砂田101番地)
- ウ) デイサービスセンターいわしろ (二本松市上長折字行部内43番地)

介護保険の認定を受けている方々を対象に、専用車両で送迎を行い、看護師による健康チェック、入浴や食事の提供のほか、機能訓練等のサービス提供や様々な生活相談に応じ、高齢者の孤立感の解消や心身機能の維持向上等を図るとともに、介護者の身体的、精神的負担軽減のためのサービスを提供しました。

	区	分	二本松	安 達	岩 代	合 計
	登録者数	要介護	58人	101人	85人	2 4 4 人
	豆邺有奴	予防介護	14人	10人	17人	41人
	(男性)	要介護	10人	16人	20人	46人
内	(力圧)	予防介護	5人	1人	7人	13人
訳	(女性)	要介護	48人	85人	65人	198人
	(女庄)	予防介護	9人	9人	10人	28人
,	延利用者数	要介護	3,411人	5,804人	4,647人	13,862人
,	延刊	予防介護	507人	549人	733人	1,789人
1 🗆	平均利用者数	要介護	11.22人	18.72人	15.44人	
1 [1下均削用有数	予防介護	1.67人	1.77人	2. 44人	
	年間開所日	對数	3 0 4 日	3 1 0 日	301日	

(2) 障害者総合支援事業所の運営

① 障害者福祉サービス居宅介護事業 (ヘルパーステーションにほんまつ)

障害者総合支援法により居宅において、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事 並びに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助を行いました。

ヘルパー数	内	訳	_	延派遣回数	
ヘルパー数合計	常 勤 ヘルパー	登 録 ヘルパー	実利用者数		
41人	5人	3 6人	27人	2, 114回	

≪7 受託事業の適切な運営実施≫

(1) 二本松市委託の受託事業

① 児童厚生員設置事業

市児童センター (二本松福祉センター内) に児童厚生員1名を配置し、市内の13学童保育所 (コロナ 禍により5学童保育所は中止)を対象に、各種体験活動等を実施しました。

② 放課後児童健全育成事業【施設指定管理】

保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童を対象に、授業が終了した放課後及び土曜日、長期休業日、行事等振替休業日等において、家庭にかわる適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図ることを目的に、市内8ヶ所に学童保育所を開設し、管理及び運営に関する業務を行いました。

ア) 開設日 日曜日、祝祭日を除く毎日放課後

区分	二本松南学童保育所 (風の子クラブ)	塩沢学童保育所 (ひだまりクラブ)	岳下学童保育所 (なかよしクラブ)	安達太良学童保育所 (ニコニコクラブ)
対象児童	二本松南小学校 1年生~6年生	塩沢小学校 1 年生~6 年生	岳下小学校 1 年生~6 年生	安達太良小学校 1年生~6年生
開設場所	二本松福祉センター	塩沢住民センター	市勤労者福祉会館	安達太良小学校
定員	100名	40名	70名	25名
児童数	86名	42名	67名	29名

区分	原瀬学童保育所 (はらせ児童クラブ)	杉田学童保育所 (あおぞらクラブ)	石井学童保育所 (石井っ子クラブ)	大平学童保育所 (元気っ子クラブ)
対象児童	原瀬小学校 1 年生~6 年生	杉田小学校 1 年生~6 年生	石井小学校 1 年生~6 年生	大平小学校 1 年生~6 年生
開設場所	原瀬幼稚園	杉田子ども館	石井住民センター	大平小学校
定員	30名	80名	25名	40名
児童数	25名	69名	3 2 名	3 1 名

イ) 生活の悩みに関するアンケート調査の実施

関係機関との連携のもと、学童保育所が保護者等の子育てにおける不安や悩みごとの解決、地域支援への一助になることを目的として、令和4年10月に学童保育を利用する保護者(二本松市社協受託学童保育所8ヶ所)を対象としてアンケート調査を実施いたしました。

配布数	有効回収数	回収率
395人	267人	67.5%

③ 杉田子ども館管理運営業務【施設指定管理】

杉田子ども館を開設し、管理運営業務を行いました。 【開設日】 283日開設

④ 身体障がい者訪問入浴サービス事業

自宅浴が困難な身体障がい者に対し、移動入浴車(浴槽を積載した車)による入浴サービスを提供し、 在宅生活と介護者の支援に努めました。

利用者数	延派遣回数	(入浴)	(清拭)	延運行日数	1日平均派遣回数
4人	146回	146回	0 回	3 1 0 日	0.47回

⑤ 配食サービス事業

ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯等の方を対象に、平日の希望日に安否確認と食の自立支援を 兼ねて配食弁当を配達しました。(利用者負担分400円)

区 分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
配食数量	7, 476食	2, 583食	392食	1,220食	11,671食
実利用者人数	70人	27人	10人	12人	119人

⑥ 介護用品給付事業

介護保険の認定において、要介護1以上と認定された常時介護用品を必要とする在宅の高齢者(65歳以上)を介護している方に対し、経済的負担の軽減を目的として紙おむつなどの介護用品を給付しました。

区 分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
実利用者数	705人	254人	201人	183人	1, 343人

⑦ 生きがいデイサービスセンター事業【施設指定管理】

- ア) 二本松生きがいデイサービスセンター (二本松市亀谷一丁目5番地1)
- イ) 岩代生きがいデイサービスセンター (二本松市西新殿字野竹内 70 番地)

健康の維持・増進、介護予防の観点から、介護保険の該当にならない虚弱高齢者の方を対象に、専用車で送迎し、入浴や給食、日常動作訓練等のサービスを行いました。また、趣味活動やレクリエーションを通じ、高齢者の孤独感解消等に努めました。

区 分	二本松地区	岩代地区	合 計
登録者数	47人	68人	115人
(男性)	10人	1 3 人	2 3 人
(女性)	3 7 人	5 5 人	92人
延利用者数	1,598人	1,891人	3,489人
1日平均利用者数	6.57人	7. 72人	
年間実施日数	2 4 3 日	2 4 5 日	

⑧ 外出支援サービス事業(東和地区)

交通機関の利用が困難な方に対し、登録ボランティアにより医療機関への送迎を行いました。 【対象者】要介護又は要支援の認定を受けた65歳以上の高齢者、下肢が不自由な60歳以上の高齢者。

利用回数	利用者数	延移送回数
月2回まで	1人	12回

⑨ 二本松市安達地域包括支援センター

地域住民の心身の健康保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、以下の事業を実施しました。

ア)総合相談事業受付対応実績

≪相談方法≫

訪問	来 所	電 話	その他	合 計
125件	101件	94件	8件	3 2 8 件

≪相談内容種別≫

実態把握	介護・入所	困難事例	包括的 継続的	住宅改修	介護予防	虐待	その他
17件	197件	12件	3 1 件	6件	5 件	9件	5 1 件

イ) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント実績

≪対応方法≫

訪問	来 所	電 話	その他	合 計
356件	12件	96件	10件	474件

※その他:内部事業所との連携

≪対応内容種別≫※種別重複あり

新規契約	モニタリング	担当者会議	更新調査	連絡調整・その他
2 1 件	231件	80件	2 4 件	131件

ウ) 介護予防教室等

≪健康談話・認知症予防等講話≫

実施日	参加人数	対象者	講話等内容
5月25日	9人	とどろきいってみっ会 (サロン)	感染症予防について
6月20日	14人	上川崎第1高砂会	介護保険制度について
8月25日	8人	上川崎第2高砂会	介護予防講話(認知症)
8月25日	6人	福岡いってみっ会(サロン)	百歳体操指導
9月 8日	10人	レッゴー12区(サロン)	介護予防講話(認知症)
9月22日	10人	福岡いってみっ会(サロン)	介護予防講話(認知症)
10月27日	12人	一二三いってみっ会(サロン)	介護予防講話(認知症)
12月 2日	20人	福島県農民連婦人部総会	包括支援センターの役割について
12月 6日	10人	米沢いってみっ会(サロン)	介護保険制度について
3月20日	15人	油井町いってみっ会(サロン)	感染症予防について

エ) 認知症高齢者等SOSネットワーク見守り模擬訓練の開催

認知症高齢者や家族等が安心して暮らせる社会づくりのため、地域全体の見守り体制構築を目的として、 金融機関における認知症の方への声掛け対応等の訓練を開催しました

開催場所	二本松信用金庫安達支店	日時	令和4年10月26日(水)	参加者数	20名		
協力機関等	二本松信用金庫、地域包括支	二本松信用金庫、地域包括支援センター、二本松市、二本松市社会福祉協議会					

⑩ 生活支援コーディネーター設置事業 (6中学校圏域)

生活支援体制整備事業による高齢者等の介護予防・生活支援、また、地域での協議体(話し合いの場) づくりを目的として、市中学校圏域(日常生活圏域)単位に生活支援コーディネーターを配置し、社会資 源の把握や関係機関等のネットワーク構築に向けた活動に取り組みました。

≪生活支援コーディネーターの活動実績≫

活動区分	第一中	第二中	第三中	安達中	小浜・岩代	東和中
関係者との打ち合わせ	19件	17件	11件	10件	23件	19件
協議体・コアメンバー会議開催	3件	3 件	4件	2件	6件	5件
福祉ニーズ把握・社会資源把握	33件	33件	64件	46件	58件	58件
行事・事業への参加・協力	2件	5 件	10件	14件	11件	26件
通いの場・サロン支援	4件	4件	13件	10件	9件	8件
勉強会や研修会の企画・開催	3件	0 件	0 件	0 件	1件	0 件
各種相談受付・援助対応	3件	3 件	7件	2件	4件	5件
広報・啓発活動	19件	14件	35件	11件	43件	36件
研修会への参加	5件	2件	2 件	3件	2 件	2件
各種会議等への出席	37件	26件	33件	22件	26件	24件
合 計	128件	107件	179件	120件	183件	183件

≪協議体(話し合いの場)の開催内容≫

	開催日	参加者	内 容
岩代地域	10月1日	33名	○講義 『ふだんの暮らしから見える「気にかけ合う」地域づくり』講師 特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター主幹 橋本泰典 氏○懇談会 『岩代地域で安心して暮らしていくために』
協議体	2月18日	33名	○地域活動団体紹介①ボランティア団体「やまびこ会」②れいわクラブ(いきいき百歳体操)③市高齢福祉包括ケア推進係、岩代地域包括支援センターの取組み○懇談会 『岩代地域で安心して暮らしていくために』

≪協議体設置・開催に向けたコアメンバー会議の開催内容≫

地 区	実施日	出席数	内容
安	1月30日	9名	第2回協議体開催の振り返りと今後の開催内容について
達	3月10日	8名	令和5年度協議体の開催について
岩	7月22日	17 名	第1回協議体(話し合いの場)の開催内容について
代	12月20日	15 名	第1回協議体開催の振り返りと第2回協議体の開催について
	5月11日	8名	【関係機関による連携会議】
	5月26日	9名	集落支援員、地域包括支援センターとの事業打合わせ会議を定期的に開
	7月 7日	8名	催し、情報共有並びに連携協力体制づくりに取り組みました。また、11月 17日、18日に東和地域高齢者の生活支援・生きがいづくりの一環として「ふ
東		れあい買い物ツアー」を企画し、協働による事業を実施いたしました。	
和	9月15日	7名	【古红此户传花
	10月27日	7名	【東和地域集落・生活支援連絡会議】 二本松市東和支所(集落支援員・保健師等)、地域包括支援センター、地
	12月26日	7名	区社会福祉協議会との相互協力を目的として、「東和地域集落・生活支援連
	3月15日	9名	絡会議」を設置し、継続的な会議開催に努めました。

① 生活困窮者自立相談支援事業(生活相談センターの運営)

生活困窮者等が困窮状態から早期に脱却することを支援するため「二本松市生活相談センター」を開設し相談支援員を配置して、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制、ネットワークを構築することにより生活困窮者の自立促進に努めました。

≪周知・啓発活動≫

実施時期	内容
通年	『二本松市 生活相談センター パンフレット』を関係機関窓口へ設置。
令和4年8月	「にほんまつ社協だよりNo.116 (8月号)」において、生活相談センターについての記事を掲載し、周知啓発を行った。

≪相談受付及び利用状況等≫

新規相談	利用申込者数	プラン作成者 のうち就労等	プラン作成者 のうち就労定	相談対応件数		
受付件数	(プラン作成者含む)	へ繋がった方	着した方	電 話	面談	
8 1 件	28件	9件	1件	891件	490件	

≪「支援調整会議」の開催状況≫

自立相談支援事業における利用申込者の支援計画の適切性を判断するとともに、関係機関(者)の役割 調整並びに支援進捗の評価・検証・情報交換等を行った。

	開催日 出席者 主な内容等		
第 1 回	令和4年8月3日	13名	○令和3年度事業報告及び令和4年度事業実施状況について ○相談申込・進捗状況及び支援計画の協議と評価 他
第 2 回	2 令和4年12月23日 10名		○令和4年度事業実施状況について○相談申込・進捗状況及び支援計画の協議と評価○情報共有及び意見交換 他
第 3 回			○令和4年度事業実施状況について○相談申込・進捗状況及び支援計画の協議と評価○情報共有及び意見交換 他

※ 出席者:福祉、保健、労働関係機関等の構成員及び事務局

② 住居確保給付金の申請及び支給支援(自立相談支援事業必須事業)

離職や自営業の廃止、又はやむを得ない休業等で離職や廃業等と同程度の状況になり、経済的に困窮し 住居を喪失又は喪失するおそれのある方に対し、家賃相当分の住居確保給付金(上限有)を支給すること により、住居及び就労機会等の確保に向けた支援を行いました。(収入・資産要件有)

相談件数	支給件数			支給期間		再支給
旧畝什剱	又柏什奴	3ヵ月	6ヵ月	9か月	12ヵ月	再支給
17件	1件	_			_	1件

③ 生活困窮者就労準備支援事業(自立相談支援事業任意事業)

直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を、計画的かつ一貫して支援を行うことで就労に結び付ることを目的に実施しました。(収入・資産要件有)

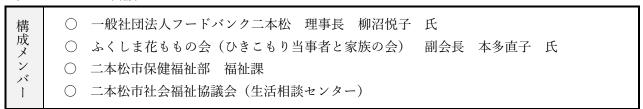
≪就労準備支援事業及び就労支援の状況≫

就労準備支援事業利用人数	2 人
就労自立促進事業支援利用人数 (ハローワークとの協働)	5人

⑭ 社会的な居場所づくり事業「わが家」の実施

関係機関や行政機関と協働し、ひきこもりや孤立・孤独、依存症等の課題を抱える当事者及び家族を対象に、社会的な居場所を確保すると共に、社会との繋がりや他者との関わりの結び直しの機会を作ることを目的として事業を実施しました。

ア) プロジェクト会議



イ) 開催実績 (新型コロナウイルス感染拡大により11月より再開)

開催日	会場	参加人数		内容
11月15日	市民交流センター	○参加者 ○スタッフ ○ボランティア	8名 9名 5名	フリートークや体操、レクリエー ション等を実施
12月 6日	市民交流センター	○参加者 ○スタッフ ○ボランティア	7名 6名 7名	フリートークや体操、レクリエー ション等を実施
1月10日	市民交流センター	○参加者 ○スタッフ ○ボランティア	7名 8名 4名	フリートークや体操、レクリエー ション等を実施
2月14日	市民交流センター	○参加者 ○スタッフ ○ボランティア	9名 9名 6名	フリートークや体操、レクリエー ション等を実施
3月14日	市民交流センター	○参加者 ○スタッフ ○ボランティア	11名 9名 9名	フリートークや体操、レクリエー ション等を実施

≪8 共同募金運動への協力≫

(1) 二本松市共同募金委員会との連携及び協力

共同募金運動の普及啓発と本市における福祉活動の安定した財源確保を目的として、共同募金委員会事 務局を担い、連携し活動推進を図りました。

≪二本松市共同募金運営委員会の開催≫

	開催日・会場・出席者	協議内容等
第1回	令和4年6月(書面審議)	・共同募金委員会運営委員・審査委員の選任について
第2回	令和4年8月1日(月) 安達公民館(委員11名・監事1名)	・令和3年度事業報告及び決算の認定について ・令和4年度事業計画及び予算について ・共同募金委員会正副会長の選任について
第3回	令和5年3月13日(月) 安達公民館(委員10名・監事2名)	・令和4年度共同募金運動実績額の報告について ・令和5年度共同募金配分事業と配分額の承認について ・二本松市共同募金委員会会則の一部改正について ・共同募金委員会運営委員・審査委員の選任について

(2) 赤い羽根共同募金運動の推進【期間:令和4年10月1日~12月31日】

二本松市共同募金委員会との協働で、各種募金活動(戸別募金・法人募金・学校募金など)を通じ、市 民に対し共同募金の趣旨や福祉事業への理解促進に努めました。

≪令和4年度募金実績≫

令和4年度	目標額	頁内訳	令和4年度	目標達成率
目 標 額	A 募金(県域配分)	B 募金(地域配分)	実績額合計	日际建风学
8,220,000 円	4,465,000 円	3,755,000 円	8,213,399 円	99.9%

≪募金内訳≫

	区 分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
目	A 募金	2,634,000 円	893,000 円	492,000 円	446,000 円	4,465,000 円
標	B 募金	1,866,000 円	627,000 円	727,000 円	535,000 円	3,755,000 円
額	計	4,500,000 円	1,520,000 円	1,219,000 円	981,000 円	8,220,000 円
戸	別募金	3,820,300 円	1,356,200 円	728,400 円	652,800 円	6,557,700 円
街	頭募金	0円	0円	21,203 円	44,919 円	66,122 円
法	人募金	0円	213,000 円	142,000 円	331,412 円	686,412 円
学	校募金	111,921 円	26,742 円	17,037 円	21,715 円	177,415 円
職域募金		149,714 円	10,350 円	13,712 円	33,853 円	207,629 円
イベント募金		0円	0円	0 円	30,000 円	30,000 円
個	人募金	5,000 円	0円	16,075 円	0 円	21,075 円
その	他の募金	235,595 円	55,688 円	140,343 円	35,420 円	467,046 円
É	合 計	4,322,530 円	1,661,980 円	1,078,770 円	1,150,119 円	8,213,399 円

(3) 歳末たすけあい運動の推進【期間:令和4年12月1日~12月31日】

歳末期に、福祉サービスを必要とする人など誰もが地域社会の一員として参加できるさまざまな福祉活動を展開し、地域において安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目標として、歳末たすけあい運動に支援協力を行いました。

≪令和4年度募金実績≫

令和4年度目標額	令和4年度実績額合計	目標達成率
3,769,000 円	3,539,220 円	93.9%

≪募金内訳≫

区分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計
歳末目標額	2,000,000 円	950,000 円	482,000 円	337,000 円	3,769,000 円
戸別募金	148,300 円	690,800 円	371,800 円	438,800 円	1,649,700 円
法人募金	55,000 円	240,000 円	0 円	0 円	295,000 円
職域募金	539,619 円	9,893 円	18,256 円	0 円	567,768 円
個人募金	101,487 円	22,565 円	0 円	0 円	124,052 円
その他の募金	824,920 円	50,280 円	10,000 円	17,500 円	902,700 円
合 計	1,669,326 円	1,013,538 円	400,056 円	456,300 円	3,539,220 円

[※]また、玉嶋屋様(二本松市本町 1 丁目 88 番地)から上白糖(100 kg)、奥の松酒造株式会社様(二本松市長命 69 番地)・大七酒造株式会社様(二本松市竹田一丁目 66 番地)から酒粕(計 160 kg)の物品寄附をいただき、市内の福祉施設に配分いたしました。

(4) 東日本大震災被災地「住民支え合い活動助成事業」の啓発・指導支援

福島県共同募金会が実施した住民支え合い活動助成事業(財源:被災者のために活動するボランティア等の支援金として、全国の方から寄せられた募金)を積極的に市民に啓発し、助成に関する相談と申請に係る支援を行いました。

≪取扱実績≫

【受付期間:令和4年4月~令和5年1月】

取扱件数	申請額	決定件数	決定額
10件	792,000円	9件	738,000円

≪9 福祉団体の運営支援≫

(1) 福祉団体等の事務局担当

市内において活動する各種福祉団体等の運営・事務事業について、事務局を担い支援協力いたしました。

	x松市民生児童委員協議会事務局	# 美について、			
	ア) 二本松方部民生児童委員協議会事務	务局			
	イ) 塩沢方部民生児童委員協議会事務局	司			
単	ウ) 岳下方部民生児童委員協議会事務局	司			
位	エ) 杉田方部民生児童委員協議会事務局				
民	オ) 石井方部民生児童委員協議会事務局				
児	カ) 大平方部民生児童委員協議会事務局	司			
協	キ) 安達方部民生児童委員協議会事務局	司			
	ク) 岩代方部民生児童委員協議会事務局	=			
	ケ) 東和方部民生児童委員協議会事務局				
② 福	易県共同募金会二本松市共同募金委員会事務	局			
地	ア)福島県共同募金会二本松市共同募金	金委員会二本松地区分会事務局			
区	イ) 福島県共同募金会二本松市共同募金	金委員会安達地区分会事務局			
分	ウ) 福島県共同募金会二本松市共同募金	金委員会岩代地区分会事務局			
会	オ) 福島県共同募金会二本松市共同募金	金委員会東和地区分会事務局			
3 ⊨	本赤十字社福島県支部二本松市地区事務局				
地	ア) 日本赤十字社福島県支部二本松市	也区二本松分区事務局			
区	イ) 日本赤十字社福島県支部二本松市	也区安達分区事務局			
分	ウ) 日本赤十字社福島県支部二本松市	也区岩代分区事務局			
区	エ) 日本赤十字社福島県支部二本松市	也区東和分区事務局			
④ 二本松市身体障がい者福祉会事務局					
地	ア) 二本松市身体障がい者福祉会二本権	公分会事務局			
区	イ) 二本松市身体障がい者福祉会安達	分会事務局			
分	ウ) 二本松市身体障がい者福祉会岩代	分会事務局			
会	エ) 二本松市身体障がい者福祉会東和会	分会事務局			
⑤ 日本赤十字社福島県支部安達地方有功会事務局					
⑥ 安達地区社会福祉協議会事務局					
⑦ いわしろ福祉会事務局					
⑧ と	⑧ とうわ福祉会事務局				